

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和5年7月15日
事業者名:	館林・ホールディングス株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・ 自社所有及び使用社屋、店舗のすべてに太陽光発電パネルを設置。 ・ EV車、水素エンジン車導入。 ・ 街の高速充電EVステーション設置と、自社使用建物にEV車充電コンセント設置。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑬気候変動に具体的な対策を	・ 自社所有及び使用社屋、店舗のすべての屋根に太陽光発電パネルを設置。 ・ 水素自動車1台、EV自動車3台を導入。 ・ 恵那市長島町に高速EVスタンド1台設置。本社屋にEV充電コンセント設置。	指標	・ 社屋、店舗への太陽光発電パネル・EV充電コンセント設置数 ・ 社用車のEV車導入割合
				目標	・ 令和7年度までに新たに建築や使用する自社社屋・店舗のすべてに太陽光発電パネルとEV充電コンセントを設置。 ・ 令和7年度までに社用車の30%をEV車とする。
社会	・ 道徳に関する生涯学習セミナーを開催する。 ・ 道路のクリーン活動 ・ 行政や諸団体への寄付活動 ・ 従業員の資格取得に関する費用やお祝い金の支給、取得後の手当を支給し、スキルアップを応援する。	④質の高い教育をみんなに、⑩平和と公平をすべての人に、⑪住み続けられるまちづくりを	・ 年に1回道徳に関する生涯学習セミナーの開催と、冊子無料配布活動。 ・ 道路のクリーン活動を行っている。 ・ 令和5年度 企業版ふるさと納税。令和4年度「緑の募金」で進めようSDGs。 ・ 令和4年度は、6名の従業員に取得費用や資格取得奨励金やお祝い金などを支給した	指標	・ 地域での学びや交流の場づくりとしてセミナー開催回数 ・ 道路のクリーン活動実施回数 ・ 社員への資格取得支援人数
				目標	・ 毎年1回継続して道徳に関するセミナーの開催と冊子の無料配布。 ・ 毎年1回継続して道路のクリーン活動を行う。 ・ 令和7年度までに累計20名の従業員を支援。
経済	・ グループ会社と共に脱炭素を進める。 ・ 新築建物には太陽光パネルと蓄電池の設置に関する啓発活動を行う。 ・ SNS等の広告媒体によって、地域の法人及び個人向けの自家消費型太陽光発電設置に関する情報を発信する。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑬気候変動に具体的な対策を、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	・ 令和4年度 グループ会社にて太陽光発電付住宅3棟建築。蓄電池施工3件。 ・ 令和4年5月 SBT認定取得。	指標	・ 太陽光発電付住宅の供給件数 ・ 自社グループへの自家消費型太陽光発電設置件数
				目標	・ 令和7年度までに自社グループにて太陽光発電付住宅を年間10棟以上、累計30棟を供給する。 ・ 令和7年度までに自社グループにて自家消費型太陽光発電を年間5件 累計15件設置する。
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> ・ 『SDGs 行動宣言』を策定し、経営計画内で社内共有を実施。			
ガバナンス	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。			
		SDGs 行動宣言掲載ページURL : https://tatebayashi-recruit.com/sdgs ほか、HP「お知らせ」にて取り組みについて随時発信中。			